

TOKYO SUBWAY PANIC! MONSTER TRAIN KUMO E4-600



交渉人 真下正義

NEGOTIATOR ● MASHITA MASAYOSHI



ユースケ サンタマリア 寺島進 小泉孝太郎 / 柳葉敏郎 水野美紀 / 石井正則 (アヒル/リキス) 國村幸
 高杉亘 松重豊 甲本雅裕 遠山俊也 / 八千草薫 (特別出演) 西村雅彦 / 金田龍之介
 製作: 亀山千広 原案: 君塚良一 脚本: 十川誠志 音楽: 松本晃彦 監督: 本広克行
 プロデューサー: 白井裕朗・堀部徹・安藤親広 アソシエイトプロデューサー: 小出真佐樹 ラインプロデューサー: 石田和義・村上公一・古郡真也・羽田文彦
 撮影: 佐光朗 照明: 加瀬弘行 録音: 声原邦雄 美術: 相馬直樹 装飾: 田中宏 編集: 田口拓也
 VFXプロデューサー: 浅野秀二 VFXディレクター: 山本雅之 助監督: 波多野真文 制作担当: 片岡俊哉 スクリプター: 山内薫
 製作: フジテレビジョン ROBOT 東宝 スカパー-WT 制作プロダクション: ROBOT 配給: 東宝

© 2005 フジテレビジョン ROBOT 東宝 スカパー-WT



TOKYO SUBWAY PANIC!

彼の余計なひと言が、事件の始まりだった・・・。

脇役 He's "back Up"?

役(バックアップ)だった彼が事件の主演に!

「台場連続殺人事件」で、警視庁初の“交渉人”として事件を担当した真下(ユースケ・サンタマリア)は、事件解決後、湾岸署の前でマスコミに取り囲まれていた。「確かに僕は警視庁初の交渉人なんて騒がれてはいますが・・・」と。この真下の不用意な発言がきっかけとなり、一年後、未曾有の東京サブウェイパニックが引き起こされる!

あれから1年



PTC-S1システムダウン

謎のモンスターレイン! 3つの爆弾? 犯人の狙いは!?

2004年12月24日、全地下鉄駅封鎖! 警視庁史上、最悪の緊急事態が発生した!! 最新鋭地下鉄実験車両<クモE4-600>が何者かに乗っ取られたのだ。犯人は、ネットでその車両を遠隔操作し、クモの巣のように張り巡らされた東京の地下鉄網をまるで生き物のように縦横無尽に爆走させる。犯人の狙いは何か? 室井管理官(柳葉敏郎)から呼び出しを受けた真下は、驚愕の事実を知らされる犯人が、交渉の窓口我真下を指名してきたのだ。「真下警視、出ておいで。一緒に地下鉄走らせようよ。弾丸ライナーより」



進化する交渉と 5時間の地上戦!

小池(小泉孝太郎)率いる情報解析担当CICチームが真下をサポート。地上では、ガラは悪いが、カンは鋭い木島刑事(寺島進)が真下の交渉を受けて犯人を追う。さらに、パワーアップしたSAT隊も出動! 全地下鉄駅は封鎖された。そして、室井は、上層部の中でただ一人真下を信じて、交渉の全てを彼に託す! 今、真下の肩に乗降客200万人の命が託された!

迫りくる影



新たな確執! 複雑なキーワード! 難航する捜査!

地下鉄の運行システムの心臓部である指令室に乗り込み、犯人との交渉に挑む真下。しかし、地下鉄TTR指令室長の片岡(國村隼)は彼らを快く受け入れてくれない。1分1秒を争う状況で、TTR広報の矢野(石井正則)を手がかりに、まずは地下鉄サイドの人間たちとの交渉から始めなければならぬ真下。さらに、犯人から出されるさまざまな要求に真下たちの捜査は混乱していく・・・。



聖線引き屋 夜クリスマス・イブ。

最後の電話。 伝えられない想い・・・。

一方、柏木雪乃(水野美紀)は、何も知らずにある場所で真下を待っていた。約束の時間が過ぎてても現れない真下。雪乃は真下に連絡をとろうと携帯へ電話するがつかぬ。二人の想いはすれ違えばかり・・・。果たして、真下は事件を解決して、雪乃のもとへ駆けつけることができるのか!?! しかし、事件は聖夜の二人を巻き込み、衝撃のクライマックスへと向かう!



200万人の叫び、1人の涙